

## 平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年9月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 きよくとう

コード番号 2300 URL <http://www.cl-kyokuto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧平 年廣

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経理部長 (氏名) 三好 清一郎

TEL 092-503-0050

四半期報告書提出予定日 平成22年10月15日

配当支払開始予定日

平成22年11月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年2月期第2四半期の業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	3,980	△5.2	514	3.8	550	3.9	284	17.7
22年2月期第2四半期	4,198	—	495	—	530	—	241	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	51.37	—
22年2月期第2四半期	43.65	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	5,186	3,401	65.6	613.74
22年2月期	4,770	3,144	65.9	567.32

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 3,401百万円 22年2月期 3,144百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	5.50	—	5.50	11.00
23年2月期	—	5.50	—	—	—
23年2月期(予想)	—	—	—	5.50	11.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年2月期の業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,210	0.2	395	9.3	444	6.4	207	20.4	37.53

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年2月期2Q	5,551,230株	22年2月期	5,551,230株
② 期末自己株式数	23年2月期2Q	9,560株	22年2月期	9,410株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年2月期2Q	5,541,745株	22年2月期2Q	5,541,890株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
【第2四半期累計期間】	7
【第2四半期会計期間】	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。  
・平成22年10月26日(火)・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期会計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善を起点に輸出や生産は増加を続けており、設備投資は持ち直しの傾向が見られます。個人消費においては、一部で7月・8月の猛暑効果やエコカー補助終了前の駆け込み需要等により増加したものの、雇用・所得環境は依然として厳しい状況にあり、個人消費は引き続き低迷しております。

このような状況の中で、当社は、お客様のニーズに対応するための取り組みを実施してまいりました。

当第2四半期会計期間の取り組みとして、ナイターセールや夏祭りセール等、地域に密着したサービスとお客様に楽しんで頂くためのイベントを積極的に実施いたしました。

また、6月より「営業所訪問プロジェクト」をスタートし、営業所の活性化と販売促進強化などの具体的な改善活動を実施いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は、3月、4月の低気温の影響を受け、3,980,830千円と前年同四半期と比べ217,893千円(5.2%)の減収となりましたが、当第2四半期会計期間は前年同四半期比99.7%と、回復傾向にあります。

営業利益は、工場運営における時間管理の徹底や運営面改善の効果と不採算店を閉鎖したことによる効果等により514,380千円と前年同四半期と比べ18,785千円(3.8%)の増益、経常利益は550,682千円と前年同四半期と比べ20,481千円(3.9%)の増益、四半期純利益は284,656千円と前年同四半期と比べ42,732千円(17.7%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて397,667千円増加し、2,272,662千円となりました。これは、現金及び預金が385,766千円、売掛金が9,369千円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて18,860千円増加し、2,914,296千円となりました。これは、投資その他の資産が24,939千円減少したものの、土地が24,549千円増加したことなどにより有形固定資産が8,954千円増加し、リース資産が48,742千円増加したことなどにより無形固定資産が34,846千円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて416,527千円増加し、5,186,958千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて153,836千円増加し、1,057,234千円となりました。これは、未払法人税等が135,466千円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて5,548千円増加し、728,571千円となりました。これは、長期借入金が26,959千円減少したものの、リース債務が44,608千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて159,385千円増加し、1,785,805千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて257,141千円増加し、3,401,153千円となりました。これは、利益剰余金が254,176千円増加したことなどによります。

（キャッシュ・フローの状況の分析）

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ453,681千円増加し、当第2四半期会計期間末には1,584,940千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、498,707千円（前年同期は583,306千円の収入）となりました。

収入の主な内訳は、税引前四半期純利益528,579千円、減価償却費52,481千円等であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額106,984千円、売上債権の増加額9,369千円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、16,719千円（前年同期は135,159千円の支出）となりました。

収入の主な内訳は、定期性預金の払戻による収入459,510千円等であり、支出の主な内訳は、定期性預金の預入による支出391,596千円、有形固定資産の取得による支出66,170千円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、61,745千円（前年同期は95,597千円の支出）となりました。

これは、主に長期借入れによる収入50,000千円があるものの、長期借入金の返済による支出70,938千円、配当金の支払額30,577千円によるものであります。

**(3) 業績予想に関する定性的情報**

平成23年2月期の業績予想につきましては、平成22年4月19日に発表した業績予想と同じであり、変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

#### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降の経営環境に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### ④ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

### 3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,053,390	1,667,623
売掛金	57,904	48,535
商品	22,491	13,948
原材料及び貯蔵品	15,008	16,049
前払費用	60,639	67,398
その他	63,228	61,440
流動資産合計	2,272,662	1,874,995
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	390,216	408,391
土地	1,633,795	1,609,246
その他（純額）	88,496	85,915
有形固定資産合計	2,112,508	2,103,553
無形固定資産		
のれん	33,154	46,718
その他	74,113	25,703
無形固定資産合計	107,268	72,422
投資その他の資産		
差入保証金	489,034	508,456
その他	205,484	211,002
投資その他の資産合計	694,519	719,459
固定資産合計	2,914,296	2,895,435
資産合計	5,186,958	4,770,431
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,081	28,319
短期借入金	100,000	100,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	146,847	140,826
未払金	321,241	334,523
未払法人税等	253,285	117,819
賞与引当金	27,725	35,212
役員賞与引当金	—	3,250
ポイント引当金	97,199	80,590
その他	63,855	52,857
流動負債合計	1,057,234	903,397

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>固定負債</b>		
社債	30,000	35,000
長期借入金	366,164	393,123
退職給付引当金	107,452	107,760
役員退職慰労引当金	118,021	122,773
その他	106,934	64,366
<b>固定負債合計</b>	<b>728,571</b>	<b>723,022</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,785,805</b>	<b>1,626,419</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	555,092	555,092
資本剰余金	395,966	395,966
利益剰余金	2,457,891	2,203,715
自己株式	△3,124	△3,081
<b>株主資本合計</b>	<b>3,405,826</b>	<b>3,151,693</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	△4,672	△7,681
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>△4,672</b>	<b>△7,681</b>
<b>純資産合計</b>	<b>3,401,153</b>	<b>3,144,011</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>5,186,958</b>	<b>4,770,431</b>



(2) 四半期損益計算書

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
売上高	4,198,723	3,980,830
売上原価	1,224,906	1,142,245
売上総利益	2,973,817	2,838,585
販売費及び一般管理費	2,478,223	2,324,204
営業利益	495,594	514,380
営業外収益		
受取利息	1,198	639
受取配当金	739	885
受取家賃	19,180	18,321
その他	21,756	25,311
営業外収益合計	42,875	45,157
営業外費用		
支払利息	5,101	4,542
その他	3,167	4,313
営業外費用合計	8,269	8,855
経常利益	530,200	550,682
特別損失		
固定資産売却損	48	839
固定資産除却損	2,136	8,090
減損損失	11,077	5,487
投資有価証券評価損	—	7,685
過年度ポイント引当金繰入額	51,067	—
特別損失合計	64,329	22,102
税引前四半期純利益	465,870	528,579
法人税等	223,947	243,923
四半期純利益	241,923	284,656

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期会計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
売上高	1,770,246	1,764,684
売上原価	587,831	562,880
売上総利益	1,182,415	1,201,803
販売費及び一般管理費	1,148,576	1,090,422
営業利益	33,838	111,381
営業外収益		
受取利息	532	321
受取配当金	469	562
受取家賃	9,530	9,337
その他	10,560	13,966
営業外収益合計	21,093	24,188
営業外費用		
支払利息	2,456	2,193
その他	2,203	1,510
営業外費用合計	4,660	3,703
経常利益	50,271	131,865
特別利益		
賞与引当金戻入額	8,607	—
特別利益合計	8,607	—
特別損失		
固定資産売却損	48	839
固定資産除却損	2,136	2,429
減損損失	11,077	1,109
投資有価証券評価損	—	187
特別損失合計	13,262	4,565
税引前四半期純利益	45,616	127,300
法人税等	22,089	58,831
四半期純利益	23,526	68,469

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	465,870	528,579
減価償却費	62,350	52,481
のれん償却額	14,763	13,563
減損損失	11,077	5,487
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,269	△308
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,522	△4,752
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,699	△7,487
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,730	△3,250
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	69,863	16,609
受取利息及び受取配当金	△1,937	△1,525
支払利息	5,101	4,542
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	7,685
有形固定資産除却損	2,136	8,090
有形固定資産売却損益 (△は益)	48	839
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,595	△9,369
たな卸資産の増減額 (△は増加)	87	△7,501
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,871	8,762
未払消費税等の増減額 (△は減少)	8,193	16,917
その他の資産の増減額 (△は増加)	49,032	6,772
その他の負債の増減額 (△は減少)	△5,814	△27,790
小計	666,366	608,347
利息及び配当金の受取額	2,114	1,850
利息の支払額	△5,014	△4,506
法人税等の支払額	△80,160	△106,984
営業活動によるキャッシュ・フロー	583,306	498,707
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期性預金の預入による支出	△339,280	△391,596
定期性預金の払戻による収入	269,949	459,510
有形固定資産の取得による支出	△55,948	△66,170
有形固定資産の除却による支出	—	△4,709
有形固定資産の売却による収入	0	238
投資有価証券の取得による支出	△4,508	—
出資金の払込による支出	—	△15
出資金の回収による収入	50	—
短期貸付金の回収による収入	—	40
差入保証金の差入による支出	△17,911	△11,774
差入保証金の回収による収入	12,489	31,196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△135,159	16,719

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△59,936	△70,938
社債の償還による支出	△5,000	△5,000
リース債務の返済による支出	—	△5,187
配当金の支払額	△30,644	△30,577
自己株式の取得による支出	△17	△43
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,597	△61,745
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	352,549	453,681
現金及び現金同等物の期首残高	1,068,777	1,131,258
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,421,327	1,584,940

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期累計期間(自平成22年3月1日至平成22年8月31日)

該当事項なし

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自平成22年3月1日至平成22年8月31日)

該当事項なし